



令和6年度 学校経営計画（グランドデザイン）

小田原市立城南中学校

学校教育目標

自ら、共に、気持ちをつくる

小田原市の教育指導の重点

社会力の育成

生徒像として

- ① あいさつができる生徒
- ② 掃除ができる生徒
- ③ 真面目な学習態度が作れる生徒

校訓

自 学

友 愛

大 志

学校像として

- ① 優しい気持ち
- ② 人を認める気持ち
- ③ 人の話を聞く姿勢(気持ち)

学年像として 1年⇒学校の宝・2年⇒学校の柱 3年⇒学校の顔

学校経営の重点

1 学ぶ力の育成

- (1) 基礎・基本の習得
 - ① 知識・技能の習得
 - ② 個別指導の充実
 - ③ 家庭学習の習慣化
- (2) 主体的・対話的で深い学びの実現
 - ① 学びに向かう力の育成
 - ② 思考力、判断力、表現力の育成
 - ③ ICT教育、STEAM教育への取組
- (3) 指導と評価の一体化
 - ① 学状や授業評価の活用
 - ② 評価・評定の充実
 - ③ 積極的な授業参観と授業改善

※校内研究を通して

2 豊かな心と体の育成

- (1) 生徒指導・支援の充実
 - ① 教育相談
 - ② チームによる指導・支援
 - ③ 未然防止と初期対応
- (2) 豊かな人間関係づくり・自尊感情の向上支援
- (3) 道德教育の充実
- (4) 生徒会活動の充実・ピアサポート
- (5) 学校行事の精選と再構築
- (6) 部活動の充実(移行期のあり方)

3 特色ある学校づくり

- (1) 安全・安心な学校づくり
 - (2) 保護者・地域との協働
 - ① 美化活動の推進
 - ② P T A活動のあり方検討
 - ③ スクボラ活動の推進
 - ④ 地域財産の活用(STEAM教育)
 - ⑤ キャリア教育の推進
 - (3) 幼保小中の連携
 - ① あせふけ運動の推進
 - ② 学びの連続性を意識した指導の充実
 - (4) インクルーシブ教育の推進
- ※みんなの教室の運用

学校は生徒の「幸せ」を作り出す場

間違った発言が自然にできる教室・授業環境の構築

校内研究

確かな学力を育むための授業の改善
～支援の充実を通して～

信頼される学校：学び続ける教師・社会の中の学校